

業務説明資料

1 件名

令和6年度 よこはま子ども国際平和プログラムプロモーション動画制作等業務委託

2 履行期限

契約日から令和7年3月31日まで

3 履行場所

教育委員会事務局小中学校企画課及びその他、委託者の指定する場所

4 業務目的

横浜市では、1986年（昭和61年度）から「よこはま子ども国際平和プログラム（以下「プログラム」という。）」を実施しており、児童生徒が国際平和の重要性に対する意識を高め、国際社会で自分たちのできることを実践しようとする姿勢を育成している。

本業務委託は、こうした国際平和の実現に取り組む児童生徒の姿やプログラムの価値を発信し、児童生徒のプログラムへの参加意欲を向上させること、横浜市民が国際都市横浜の魅力や意義を再発見すること、そして「子育てしたいまちヨコハマ」として横浜市が行う教育の取組を市内外に発信するためにプロモーション動画の制作等を行うことを目的とする。

【参考】よこはま子ども国際平和プログラムの取組

よこはま子ども国際平和プログラムの概要

[よこはま子ども国際平和プログラム 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](http://yokohama.lg.jp)

よこはま子ども国際平和プログラム報告書

[R4houkoku2.pdf \(yokohama.lg.jp\)](#)

5 業務内容

(1) プロモーション動画の制作

プログラムに取り組む児童生徒の姿やプログラムの価値について、児童生徒、保護者及び市民に訴求するプロモーション動画を制作する。制作にあたっては絵コンテの制作等、企画段階から制作・編集まですべて委託者と協議して、受託者が執り行うこと。制作する動画は以下のとおりとする。

ア 制作本数

3本

イ 動画尺

90秒：2本 180秒：1本

※動画尺については、契約後委託者と協議のうえ決定すること。

ウ 解像度

横 1920×縦 1080

エ アスペクト比

16:9

オ ファイル形式

MP4 形式、WMV 形式、DVD-Video 形式

カ その他

「6 プログラム年間スケジュール（予定）」で示す子どもピースメッセンジャーのニューヨーク派遣に同行し、その様子を撮影すること。渡航費や滞在費が必要となる場合には、委託費から捻出すること。

※市職員の同行あり。

※撮影や会場入場に係る許可取り及び申請等の調整は市が行う。

(2) サイネージの作成

プログラムの取組や価値及び「子育てしたいまちヨコハマ」の実現に向けての横浜市の教育の取組を発信できるサイネージ動画について、以下の仕様で作成すること。

ア 制作本数

5 本

イ 動画尺

15 秒

ウ 解像度

横 1080×縦 1920（2K フルハイビジョン画質）

エ アスペクト比

16：9

オ 放映可能素材

WMV、MPEG 等

(3) スチール撮影

プログラムに取り組む児童生徒の想い及び表情及び「子育てしたいまちヨコハマ」の実現に向けて取り組む横浜市の教育を表現するスチールを委託者が指定する学校現場等に訪問して撮影すること。

なお、スチール撮影は年間 20 回・2 時間/日を予定しており、実績に応じて支払うものとする。

6 プログラム年間スケジュール（予定）

(1) よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト本選までの取組

（対象：市内小中学生）

内容	4 月	5 月	6 月	7 月
出場者募集	→			
スピーチ原稿作成、校内選考		→		
区審査会・事務局審査			→	
本選				★

※よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト：

- ・児童生徒が国際平和について考えを深める授業をクラスで受け、自分の考えを作文で表現する。
- ・校内選考、区審査会を経て各区小中学校 1 名ずつ代表を決定。
- ・各区の代表者及び事務局審査通過者（私立・特別支援学校の児童生徒）の約 40 名が市の本選に出場する。

(2) よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト本選後の取組

(対象：よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト本選出場者(約40名))

日程	活動内容	子ども実行委員の活動	子どもピースメッセンジャーの活動
8月	子ども実行委員・子どもピースメッセンジャー委嘱式、第1回子ども実行委員会(「よこはま子どもピースメッセージ」の作成等)	○	○
9月	ユニセフ東京事務所・日本ユニセフ協会訪問 ユニセフハウス施設見学		○
10月	ニューヨークの国際連合本部・ユニセフ本部・ 国連国際学校(UNIS)訪問及び交流等		○
11月	日本ユニセフ協会 ユニセフハウス施設見学	希望者	希望者
12月	第2回子ども実行委員会(募金呼びかけ動画の 作成等)	○	○
	神奈川県ユニセフ協会「ハンドインハンド」 街頭募金活動、オンライン募金参加	希望者	希望者
	横浜市長への活動報告		○
翌年1月	横浜市ESD推進コンソーシアム交流報告会参加		○
翌年7月	よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト司 会・前年度の活動報告		○
翌年8月	子ども実行委員・子どもピースメッセンジャー 委嘱式司会(前年度小学校の部市長賞受賞者)		○

※子ども実行委員：

よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト本選に出場した児童生徒全員

※よこはま子どもピースメッセンジャー：

よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト本選で市長賞を受賞した小学生2名、中学生2名

7 成果品

- (1) 業務実施報告書：2部
- (2) 業務実施報告書の電子データ
- (3) 5(1)(2)(3)で制作したプロモーション動画等

※提出先はいずれも教育委員会事務局小中学校企画課とする。

8 その他

- (1) 契約の履行にあたり、委託契約約款、個人情報取扱特記事項、電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項を遵守すること。
- (2) 本件業務の履行にあたり、疑義が生じた場合には、委託者と別途協議の上決定するものとする。
- (3) 本件業務の実施に伴い作成した成果物について、受託者は委託者の許可なく、他に複製・公表・貸与してはならない。